

一般社団法人日本時計協会の「2026年新年賀詞交換会」が1月7日、東京・紀尾井町にあるホテルニューオータニで開催され、来賓・会員を含め60名以上が集い新春をスタートさせた。



まず同協会専務理事の樋口晴彦氏による開宴の掛け声と来賓紹介の後に、主催者を代表し、高野晋会長が「昨年の2025年は政治経済の変化、地政学的緊張も継続した。また、AIをはじめとする技術革新や気候変動リスクへの対応など、多くの要素が交錯する一年となった」と振り返った後、日本時計協会の取り組みについて、「常設6委員会に加え次世代育成推進委員会を中心に、内外の諸課題の情報収集と対応を進め、様々な活動も展開した。技術標準化事業では、ISO国際会議が漳州で2年ぶりに開催され、時計生産の主要国が一堂に会して意見交換を行った。防水時計に関する検査規格の見直しについては、会議での議論に加え、各国での実際の試験も計画され、現在評価を進めている。また、時計関連ISO規格制定60周年を契機に、ワーキンググループの枠組み変更も提案され、検討が開始された。化学物規制や電池の安全規制については、スイス時計協会をはじめとする海外の団体との間で情報連携を密に行い、規制の解釈や施行状況を会員企業と共有し、対応を進めた。交流事業では、世界各

課題への柔軟な対応と製品の継続的価値向上が求められている 日本時計協会「新年賀詞交換会」

地の時計関連団体との間でグローバルミーティングが一昨年同様にオンラインで開催され、各国の市場や貿易について情報交換を行った。また本年も4月に開催を予定し、今後も継続的な交流を進めていく。さらに9月には香港国際時計展と併せて、中国時計協会との間で、模倣品対策に加え、改造品による意匠権侵害による認識の共有を進めている。国内では、日韓交60周年記念行事の一環として時計の真贋品展示や、日本時計学会での特選講演を行い、啓蒙活動を活発に進めた。次世代育成推進事業では、第63回技能五輪全国大会が10月に開催され、時計修理職種には企業・学校から若手技能者20名が参加し、技術を競い合った。当協会は大会運営に加え、選手の育成課題の技術指導や教育支援も行っている。社会貢献活動としては、東日本大震災の被災地域の小学生を対象とした時計組立教室を本年度も開催した。今回は時計専門学校先生をスタッフとして参加し、今回は学生の参加も検討している」と説明した。続いて昨年の世界経済を振り返り、「米国新政権の政策動向が注目される中、貿易・関税に関わる措置が企業活動や国際取引に大きく影響を及ぼす一年だった。中国市場は景気の低迷が続いているが、米国市場は堅く、さらに円安基調は輸出に好影響を与え、訪日外国人旅行者数は過去最高を記録した。一方国内では給与

水準の上昇傾向が見られるものの、物価高による影響があり、国内の個人消費が伸び悩む傾向が見られた」とした上で、日本のウォッチ完成品は輸出関連が牽引した結果として、「前年比15%増、金額は7%増と数量・金額ともに拡大が見込まれている。一方、クロック完成品は数量で13%減、金額で14%減と厳しい状況が続いている」と説明した。最後に「本年も先行きの見通しに不透明感が続く中、会員各社には諸課題への柔軟な対応と製品の継続的な価値向上が求められている。日本の時計産業は、最先端技術を搭載した製品開発、伝統的製品の新たな価値の導入に、技術者育成、顧客体験価値向上等に取組み、時計産業全体の持続的発展に力を注いでいく」として、更なる協力を求め、あいさつにかえた。



その後は、来賓の経済産業省産業機械課長の須賀千鶴氏、厚生労働省影響を及ぼす一年だった。中国市場は景気の低迷が続いているが、米国市場は堅く、さらに円安基調は輸出に好影響を与え、訪日外国人旅行者数は過去最高を記録した。一方国内では給与

い本「歯医者」の戦略」を抜粋し、「自然界動植物は弱肉強食という中で、弱いものが減っていくが、動植物も生き残るためには工夫をし、変化をする。そして一番重要なのは生き延びていくことだと書かれていた」と紹介し、「時計業界の更なる発展と活躍を祈念し」と発声し、乾杯、歓談に入った。

歓談中には、第63回技能五輪全国大会「時計修理職種」の入賞者紹介及び記念品授与が行われた。



▽金賞＝仙道琉さん(秋田エプソン)。▽銀賞＝下山鷹さん(盛岡セイコー工業)。鈴木翔太さん、松村真理さん(共にシチズン時計マニファクチャリング)。▽銅賞＝岩崎有伽子さん(盛岡セイコー工業)、竹田彩乃(シチズン時計マニファクチャリング)、寺村郁海さん(近江時計眼鏡宝飾専門学校)。▽敢闘賞＝高橋琉星さん(秋田エプソン)、奥原蘭さん(セイコーエプソン)、山元湖雪さん(セイコータイムラボ)。

中締めは、同協会副会長の内藤昭男氏が「世界の国際政治においては、我々のグローバルビジネスを守るためには、高市内閣には外交努力に期待するとし、我々民間企業は、グローバル目線で世界のお客様に喜んでいただける製品を送り出すためにもブランド価値を高めることに尽きる。物事がうまくいき、素晴らしい年になることを祈念し」と発声し、一本締めで締めお開きとなった。

セイコー創業145周年を記念し、プレザージュ、セイコーアストロンより限定モデルが登場



セイコーウォッチ(株)は、「キングセイコー」「セイコー プロスペックス」「セイコー プレザージュ」「セイコー アストロン」より、セイコー創業145周年を記念した限定モデルを4種、2月6日より発売する。価格は264,000円～396,000円。

1881年に、輸入時計の販売と修繕を主な事業とした「服部時計店(現セイコーグループ(株))」を創業。1892年には、時計の製造工場「精工舎」を設立し、掛時計の製造を開始。3年後には、当時需要が高まってきた懐中時計の製造を開始し、セイコー初の懐中時計「タイムキーパー」を発売。その後も、やがて来るであろう腕時計の時代に備えて試作・研究を続け、1913年に国産初の腕時計「ロレール」を完成させた。

また1964年には、ストップウォッチ機能を腕時計に組み込んだ、国産初のクロノグラフ「クラウンクロノグラフ」を商品化し、1969年には、垂直クラッチとコラムホイールを搭載した世界初の自動巻クロノグラフ「1969 スピードタイマー」を発売するなど、1960年代になって培った競技時計の計測技術を腕時計づくりに活かした。今回、セイコー創業145周年を記念した限定モデルには、成功や豊かさなどを象徴する温かみのあるゴールドをアクセントカラーとして採用。腕時計を通して、人々の「時」に寄り添い続けてきたセイコーが、日々の生活を彩り、未来を照らす存在であることを願い、本作を商品化した。

かつて、服部金太郎が輸入懐中時計に施した緻密な彫刻から、インスパイアされたキングセイコー

キングセイコーからは、薄さが際立ち優美な輝きを放つケースデザインと快適な着心地の多列プレスレットを備えるKSI1969シリーズから限定モデルが登場する。ダイヤルには、精工舎の設立前に服部金太郎のアイデアで輸入懐中時計に施された美しい彫刻から着想を得た型打文様と、深みのあるグレーのグラデーションを組み合わせた。文様の精緻な美しさと、ゴールドカラーのロゴやヘールを送るスペシャルインタビュー動画も、同日よりシチズン公式YouTubeチャンネルにて公開している。

時間を正確に読み取るための視認性や判読性を備え、スポーツシーンに限らず、あらゆるシーンで正確に一瞬一瞬を記録するスピードタイマーメカ

精密な型打文様とゴールドカラーが響き合うセイコー プロスペックス

ニカルクロノグラフに、キングセイコーの限定モデルと同様に、服部金太郎のアイデアによって輸入懐中時計に施された美しい彫刻から着想を得た、プロスペックスらしい型打文様のダイヤルを採用。静謐なホワイトダイヤルに仕上げることで、精緻な型打文様とゴールドカラーが響き合う。

精工舎の創成期に作られた懐中時計「タイムキーパー」から着想を得たセイコー プレザージュ

時計が手に入りやすい時代に、誰もがどこでも正確な時刻に手に入れることができる未来に向けて、セイコーは輸入した懐中時計を販売するだけでなく、よりよい懐中時計を目指して試作・研究を重ね、1895年にはセイコー初の懐中時計を完成させた。

本作は、精工舎の創成期に作った懐中時計である「タイムキーパー」をオマージュし、当時の雰囲気を楽しめるようデザインしたモデル。特徴的な装飾が施された「タイムキーパー」のケースのように、ベゼルに立体的で緻密な装飾を施した。丸みを帯びた玉ねぎのような形のりゅうずはそのままだ、洗練された細身のローマ数字インデックスは、視認性の高い書体へアップデート。懐中時計のような雰囲気のある独特の形状とプロポーションを備えたゴールドカラーのケースは、タイムキーパーにも採用されていた珪瑠ダイヤルの、艶やかな光沢と温かみのある質感をより一層引き立てる。

ストラップとケースの接続部には、国産初の腕時計「ロレール」と同様の可動式構造による引き通しストラップを採用。ストラップには、当社も加盟しているLWG(レザーワーキンググループ)の認証を取得しているタンナーで生産されたレザーを使用。

正確無比な時をすべての人に届けることを目指した腕時計「クオーツ アストロン」をルーツにもつ、セイコー アストロンからは、荘厳な輝きを放つブラックとゴールドカラーのモデルが登場

1969年、セイコーは世界初のクオーツ腕時計「クオーツ アストロン」を発売。さらに、クオーツ腕時計のために独自に開発した音叉型の水晶振動子、分散型ステップモーターなどの特許技術を公開することで、正確な時をすべての人に届けることを目指し、アナログクオーツウォッチの世界的普及に大きく貢献した。そして2012年、その名を受け継ぐ、世界初のGPSソーラーウォッチを発売。

本作は、美しい輝きを放つよう磨き上げられたケースとプレスレットにブラックを採用することで、透明感を持つサファイアガラスのベゼルや、インデックス、時分秒針など、随所に散りばめられたゴールドカラーを際立たせたモデル。ダイヤルリングに記された、タイムゾーン表示の1、4、5は、セイコー創業145周年にちなみ、ゴールドであしらった。

日本の卓越した職人技が生み出す「珪瑠」ダイヤルのトノー型ドレスウォッチが登場



セイコー プレザージュクラシックシリーズより、伝統工芸「珪瑠(ほうろう)」で作られたダイヤルを採用したトノー型のレ

ギュラーモデルが2月6日より発売される。価格は231,000円。本作は、日本の伝統工芸であり、職人の高度な技術によって生み出された珪瑠ダイヤルのモデル。そして、日本の美意識を発信するセイコー プレザージュの現行モデルにはないトノー型ケースを採用した。精工舎が1895年に製造した初の懐中時計「タイムキーパー」を讀えて、ダイヤルにはその特徴的なデザインを取り入れている。トノー形状に合わせて配置したローマ数字のインデックス、珪瑠ならではの艶やかな立体感を引き立てる24時針のサブダイヤル、レール(線路)のようにデザインしたダイヤル外周の目盛が、ク

ラシカルな印象を際立たせる。また、分針と秒針の先端をダイヤル側に曲げることで目盛との距離を近づけ、時刻の読みやすさを追求した。温もりある白色とみずみずしい艶を持つ珪瑠ダイヤルは、青い針と黒のインデックスが彩りを加え、その美しさを更に引き立てている。その時々気温や湿度に合わせて軸葉の各成分比率を調整するなど、高い技量が求められる珪瑠ダイヤルは、今なお珪瑠職人の手作業で丁寧に焼き上げられている。色褪せない美しさを持つ珪瑠ダイヤルは、珪瑠職人の横澤満(よこさわみつる)氏の監修のもと、横澤氏の技術を継承する内山和則(うちやまかずのり)氏の見識、技術が融合して完成。風防には、デュアルカーブサファイアガラスを採用し、滑らかなケースに調和

する美しいシルエットとダイヤルの見やすさを備えている。仕上げを分けたエレガントな5列プレスレットは、こまの表面にカーブがかかっており、腕に心地良くなじむ。

裸石のごとなら何でも
原石買付・研磨・製造企画まで
色石研磨はおまかせ下さい

MIYUKI GROUP
since 1974

〒110-0005 東京都台東区上野 5-16-13
TEL 03-3836-4331 FAX 03-3836-3833
e-mail mail@mikyugroup.com http://www.mikyugroup.com

ムーブメントには、パワーリザーブ約72時間で利便性の高いメカニカルムーブメント「キャリバー6R5H」を搭載した。

■シチズン時計の受験生応援キャンペーン
駅貼り広告とYouTubeチャンネル
(株)キャック(神奈川県鎌倉市、代表取締役CEO:柳澤大輔)は、シチズン時

計(株)による受験生応援キャンペーン第2弾として、1月17日・18日の大学入学共通テストに向け、全国47都道府県に駅貼り広告を展開している。掲出期間は、試験直前の1月12日～18日まで。

本広告には、第1弾ショートドラマ『青のカノン』で等身大の高校生を演じ、Z世代から熱い支持を集めた、本島純政さん、白宮みずほさん、平川丈さん3名を起用。撮影の合間にキャスト同士で撮り合った「自撮り風」の写真やオフショットを採用し、広告として作り込みすぎない、彼らの素顔に近い表情を切り取った。試験本番を前に張り詰めた空気の中にある受験生が、ふと駅で目にした瞬間に肩の力

が抜け、「これまでの時間は、自信になる」と思えるような、温かみのあるデザインを目指した。またキャンペーン開始に合わせ、『青のカノン』を本島純政さん演じる受験生・ソラの視点で再編集したWeb動画『青のカノンへ夢へとつづく試験へ』と、本島さんが自身の経験を交えて受験生へエールを送るスペシャルインタビュー動画も、同日よりシチズン公式YouTubeチャンネルにて公開している。

真珠のプロのための3つのセミナー
2024年からカリキュラム改訂よりわかりやすく、受講しやすくなりました

- 真珠基礎コース 真珠の基礎から鑑別までを科学的に学ぶ
- 真珠応用コース 真珠最大の魅力である「テリ」について、そのメカニズムを知る
- 真珠C&Eコース 真珠製品の診断・修復・保存、その理論と実践

■定員は各コースとも5名の少数制。豊富なサンプルで学べます。
■初めての方は、真珠基礎コースを最初に受講してください。
■セミナー日程、最新の申込み状況等は、ホームページをごらんください。

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-5 ミハマビル セミナー会場8F
(株)真珠科学研究所 TEL 03(3834)7050

宝石の鑑定・鑑別

DGL
DIAMOND GRADING LABORATORY

ダイヤモンド・ジュエリー

東京 TEL.03(3832)2432 FAX.03(3832)2439
名古屋 TEL.052(732)0580 FAX.052(732)0622

大阪 TEL.06(6253)1436 FAX.06(6253)1430
福岡 TEL.092(414)6065 FAX.092(413)7717

鑄造のスペシャリスト工場

EDGE エッジキャスト Cast

最高の鑄造と即納を実現
最新設備の自社工場だから可能に
お客様満足度に自信あります

Loki株式会社
〒116-0003 東京都荒川区南千住2丁目28-3 TEL: 03-5604-9777

業界専門・実績39年 コミコミで安心! スタジオ撮影・レタッチ・切抜き・返却送料・賠償保険

プロ撮影を初回特価で

甲品白バック 1点(税別)	ジュエリー 3,500円	腕時計 4,000円	メガネ 3,000円
---------------	--------------	------------	------------

今すぐQRからお申し込み! 簡単申込はこちら

株式会社サン・スパッド 東京スタジオ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-6-2 馬矢四郎ビル3F
TEL 03-3525-7272 担当:大沼 Sun Spad